ベネトウファースト40.7ＳＫ　クルージングバージョン

2020/03/29更新

売却価格：**売却済み**



基本情報

船種	ベネトウ ファースト40.7ＳＫ　クルージングバージョン (サイズ：40ft)		
サイズ(船検証)	全長：10.72m　全幅：3.73m　全深：1.65m		
サイズ(カタログ値)	全長：11.99m　全幅：3.75m		
登録年式	2000(平成12)年	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	12人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2021年02月06日)
清水タンク容量	約360リットル	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)

エンジン関連

メーカー	ボルボペンタ	**エンジン型式**	MD2040
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	24馬力　/　3,450rpm(回転数)	**推進機器種類**	その他
巡航速度(参考)	約6ノット	**最高速度(参考)**	約8ノット
燃費/時間当り(参考)	ー	**燃料タンク容量**	約130リットル
使用時間	１２００時間の時にアワーメーター交換。現在６９７時間を表示		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・GPS単体
  FURUNO　ＧＰ－１８５０Ｄ　カラーＤＧＰＳ
- ・オートパイロット
  Raymarine　ST6000
- ・ウインドメーター
- ・デブスメーター
- ・スピードメーター
- ・国際ＶＨＦ
  ＩＣＯＭ　ＩＣ－Ｍ５９
- ・アマチュア無線
  ALINCO　ＦＲ－Ｍ５０Ｄ
- ・ウインデックス

外装品
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー
- ・ラット仕様
- ・ベンチレーション
  NICRO Ventilation Solar power

内装品
- ・冷蔵庫
- ・コンロ
  ２口　オーブン付き
- ・ギャレーシンク
  ２槽
- ・個室トイレ
- ・左右クォーターバース
- ・サロンLED照明

装備品
- ・バッテリーチャージャー
- ・インバーター(DC→AC100)
  12Vから100Vコンセント
- ・ビルジポンプ
  手動／自動

セイリングギア
- ・スピンポール
- ・ブームカバー
- ・ドジャー
- ・ジブカバー
- ・バックステイアジャスター
- ・エマージェンシーティラー

セイル
- ・メインセイル
  Quantumjapan Cross Cut Cruising Mainsail
- ・ジブセイル
  Cross Cut Furling Geno
- ・スピネーカー
  All Purpose Spinnaker

備品
- ・もやいロープ
- ・フェンダー
- ・デッキフルカバー
- ・EPIRB
  遭難自動通報装置

法定備品
- ・法定備品(詳細未確認)

コメント

２０００年（平成１２年）２月７日　国内新造進水登録のベネトウファースト４０.７ＳＫ（ショートキール）クルージングバージョン　シリアルナンバー１８９号艇です。

現オーナーさんがフランスより新艇時に個人輸入し、進水から２０年間ワンオーナーで所有しています。

海上係留保管ですので、デッキ上にはそれなりに汚れが見えられますが、普段からフルカバーを掛けて保管してありますので、ＦＲＰの状態は悪く無いと思います。
またフルカバーの効果か、アクリルウインドウもヒビ割れが無く、２０年という船齢からすると状態は良いと思います。

またキャビン内も全体的にキレイで、部分的に汚れや使用感のある所はありますが、トータルで考えると状態はかなり良いと思います。

以下、オーナーさんからいただいコメントを掲載しております。

４０.７ftクルージングバージョン仕様で、ショートキールとなります。
レースにもクルージングにも最適な艇で、世界中で同型艇が活躍しています。
クラブレースでは必ず上位に入賞し、操船はシングルから３人位で楽しむことが出来ます。

本艇はアメリカズカップで活躍した有名なBRUCE FARR氏の設計デザインで、フランス・ベネトウ社のプロダクション艇です。

昨年末に開催された日本・パラオ親善ヨットレースでは同型艇が優勝しており、外洋にも大変強い速い艇です。

また以下、オーナーさまからお聞きした整備履歴です。

2009.2.17　膨張式救命浮器2台点検整備
2009.3.26　船検
2009.5.10　上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃
　　ハルWAX ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
2009.5.23　New sail新調納品　Quantum/Watts maid
Main Fusion XPC タフタ/ペンテックス/タフタ　5本バテン(トップはフルバテン)バテンアエンド
ジャスター方式　ラットガーソン・ラフスライダー17個　1ポイントリーフ
ファーリングゼノア　150%LPG Fusion XPCタフタ/ペンテックス/タフタラフホーム加工
2009.6.28　ブームバング　スペクトラルロープ交換
2009.7.5　マリントイレ　バルブガスケット交換
2009.7.12　エンジン　エアークリーナー　フィルター交換
2009.11.13　メインハリヤード　ドナジーロープ　spectra 10mm 交換
2009.12.6　トーレール　サンディング塗装

2010.2.23　バッテリー　M24MF80A 1台、M31MF115A 2台　交換
2010.5.16　上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃　ハルWAX
ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
2010.5.23　インペラー交換　風向風速計パドル脱落交換　オイル交換　クーラント交換
2010.7.16～8/16　瀬戸内海　四国一周のクルージング
2010.9.21　排気管より白煙が出るため点検整備　(株)ミズノマリン担当
シリンダーヘッド脱着、エンジンヘッド分解タペット調整すり合わせ、吸気弁、排気弁清掃調整、
噴射弁ノズル３本脱着工場にてテスト調整、燃料ポンプ圧力弁調整、ピストンシリンダー内部を
ファイバースコープで確認問題なし、燃料ポンプ脱着調整、熱交換器脱着分解清掃、ベルト交換
オイル交換、オイルフィルター交換、燃料エレメント交換、クーラント交換、エルボ脱着清掃

2011.5.15　上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃　ハルWAX
ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
2011.7.10　トーレール　サンディング5回塗装
2011.8.13　ギャレー清水フットポンプのダイヤフラム穴が開き交換
2011.8.13　バースマットのカバー洗濯

2012.1.13　膨張式救命浮器2台定期点検整備、EPIRB REB24点検整備
2012.2.17　プロパンガス銅管部のガス漏れ検査、銅管に圧力をかけて5分間放置後変化なし、合格　JCIに報告
2012.5.12　インペラー交換
2012.5.20 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃　ハルWAX
ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
2012.7.8　風向風速計トランスジューサー不良につき新品に交換
2012.7.25 エンジンタコメーター液晶不良につき交換　アワーメーター時間1579.7時間

2013.2.18 サロン天井にLEDライト３本取り付け　アワーメーター111.3時間
2013.5.19 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃　ハルWAX
ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
2013.6.2　インペラー交換　アワーメーター141.9時間
2013.9.19　スピードメーター　トランスジューサー(i50)不良につき交換、(T60)のインスルメントパネル
メーターは異常なし

2014.5.12 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着ベアリング清掃　ハルWAX
ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
アワーメーター226.1時間

2014.7.21 インペラー交換　アワーメーター239.7時間、オイル・クーラント交換 オイルエレメント交換
2014.8.5　隣艇に接触され右舷スタンション1本曲がる。交換
2014.8.12 ヒートエクスチェンジャーの前後ゴムカバー劣化交換、ホース、エルボ交換 アワーメーター248.0時間、
2014.11.2　冷却水フィルターvetus type-330交換
2014.12.6 前回交換したヒートエクスチェンジャーの前後ゴムカバーが欠陥品として認定。ミズノマリンで交換
2014.12.22 海水ポンプシール及びシャフト交換、サーモスタット交換、

2015.1.14 膨張式救命浮器2台定期点検整備、EPIRB REB24電池交換点検整備 火工品信号紅炎交換
2015.1.29 船検
2015.5.18 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着　ベアリング清掃ハルWAX仕上
ドライブめくら板取り外し清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、シンク排水ボールバルブ交換
ドライブオイル交換　アワーメーター310.6時間
2015.7.20　2ブレードホールディングペラ交換　アワーメーター337.1時間
2015.11.11　ヘッドフォイルスイーベル(カップリング)交換工事

2016.4.26　トイレポンプ　バルブ交換
2016.5.8　　ブームバングロープ交換
2016.5.22 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着　ベアリング清掃ハルWAX仕上
ドライブめくら板取り外し清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、シンク排水ボールバルブ交換
ドライブオイル交換　アワーメーター408.9時間
2016.6.26 インペラー交換　アワーメーター421.8時間、オイル・クーラント交換 オイルエレメント交換
2016.9.28 冷却水不足のためエルボでミキシングできず、白煙が出る原因。冷却水タンク内部で貝等の生物が
養殖され塞がれているために水量が半減していると予測。
冷却水路のバイパスを増設する工事を行う。冷却水取り入れ口を右舷クォーターバース下に穴を
あけボールバルブ設置。工事後試運転3000～4000回転に挙げても白煙が出ない。
冷却水が不足していたためにミキシングができていなかった。水量も大幅に増加し、排水も勢い
良く出るようになった。

2017.4.16 スピンハリヤード赤12mm交換
2017.5.8 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着 ラダーシャフトのベアリング脱着
ハルWAX ドライブオイル交換　ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換
アワーメーター475.5時間
2017.7.23 インペラー交換
2017.12.1 8膨張式救命浮器2台定期点検整備、EPIRB REB24電池交換点検整備

2018.3.12 トーレールペイント塗装(シッケン)　熱交換器コア圧力検査　問題なし
2018.5.6 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着 ラダーシャフトのベアリング脱着
ハルWAX　ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
アワーメーター535.3時間
2018.9.9 ステアリングロープ交換　(Vectran 10mmX125 Stand 6m)
2018.10.15 温水器穴あき、清水漏れ出す。修理不能につき取り外す。
Water heater seaward Model No F -650 Serial no f808718
Mfg.code g-99　Cap.6gal　Listing No 17187 寸法inch W13×H13×D19

2019.3.17 トーレールサンディング後3回塗装　シッケンズ・デッキ
2019.3.31 ブームトッピングリフト交換白34.2m
スピンハリヤード交換　グリーン色　38.4m
2019.5.26 上架　船底清掃　サンディング　ペイント塗装　ラダー脱着 ラダーシャフトのベアリング脱着
ハルWAX　ドライブめくら板脱着清掃、ペラ分解脱着塗装、ジンク交換、ドライブオイル交換
アワーメーター644.9時間
2019.6.26 エンジンオイル・オイルフィルター・クーラント交換　インペラー点検異常なし
アワーメーター650.5時間
2019.8.8 台風接近強風によりウインドセンサー・トランスジューサー飛ばされ交換
Ray marine　ST60 ウインドセンサーAssy　アーム長さ300mm
2019.9.15 台風15号関東地方に接近千葉県に甚大な被害あり。
当艇被害状況確認　スターボード　スターンパルピット隣艇と接触し曲がる。
2019.10.5 スターボード スターンパルピット交換
2019.10.12 台風19号伊豆諸島から静岡山梨茨木関東地方に上陸甚大な被害あり。
2019.10.13 当艇の被害　バウ　スターボード　クリート飛ばされハル一部破損
2019.12.27 横浜ベイサイドマリーナ(YBM)にて修理完了

2020.2現在 整備無し　アワーメーター695.5時間

この艇は神奈川県横浜市のマリーナに係留保管してあります。
残念ながら置き場の継続は出来ません。

外観全体

左舷側後部のハルにシリアルＮｏ.が記載されています。（マリーナのステッカー跡がちょっと見栄えを悪くしていますが、コンパウンドなどでキレイになる筈です。）

係留時は、デッキ全体を覆うフルカバーを掛けて保管しています。

ハル周り

ハル周りは、船齢からするとキレイだと思います。

前述のように海上係留ですので、汚れはそれなりに目につきますが、（フェンダーの擦れや離着岸時に付いたと思われる小キズは見られますが）大きな破損やＦＲＰの割れ等は見られず、ハル周りの状態は悪く無いと思います。

左舷後部のシリアルナンバーの刻印周辺に、マリーナのステッカー跡が見られます。
ステッカー跡ですので、コンパウンドでキレイになると思われます。

取材時、係留状態でしたので、船底及びキール周り・セールドライブ周りは未確認です。
気になる方は、購入前に上架して船底周りをご確認下さい。

ガンネル周り

木部のガンネルも、塗装の剥がれや小キズは見られますが、腐りや大きな破損は無く、状態は悪くありません。

デッキ周り

デッキ周りも雨汚れは目につきますが、普段からフルカバーを掛けて保管しておりますので、ＦＲＰの状態は良好だと思います。

コックピット周りのチークもカバーの効果か、劣化は見られず状態は良いと思います。

ハリヤード・シート類は、マストの中に収納保管されていますので、状態は良いと思います。

室内（全体）

キャビン内も使用感が無く、船齢からするとかなりキレイだと思います。
バウに１カ所、スターンに２カ所バースがあり、３組のカップルがユッタリとオーバーナイト出来る作りです。

各バースサイズをユッタリと取った上に、残されたスペース中に対面シートと折り畳み式の大型テーブル・ギャレーやチャートテーブルを配置し、使い勝手の良い造りになっています。

天井や壁などの状態も良好ですが、ホワイトのシートクッションには、使用にともなう汚れが見られます。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

Ｖバース内は、左舷側の壁に多少汚れが見られ、天井部にも一部変色が見られますが、木部の状態は良く、全体的にキレイな印象です。
船齢が２０年という事を考えると、かなりキレイに使われていると言えると思います。

室内（予備室・クルールーム他）

左右のクォーターバースも、かなりユッタリした作りになっています。
木部の状態は良好ですが、左右のバースの壁には、小さな黄色い変色が見られ、更に左舷側のクォーターバースの壁には、カビが見られました。

普段は湿気がたまらないように、クッションを立てて保管してあります。（動画にてご確認いただけます。）

トイレ・シャワー周り

トイレ兼シャワールームも使用感が無く、キレイな状態です。

変な臭い等もありませんでした。

エンジン周り

エンジンはボルボＭＤ２０４０　カタログスペック４０馬力ディーゼルエンジンです。（船検証馬力は２４馬力表記です。）
２０１２年頃にエンジンのヘッドを開けての清掃と噴射ポンプ・噴射ノズルの交換を行っています。
その他にも新艇から年一回定期的にオイル・クーラント・インペラ交換等を毎年５月に行っております。
同時に船底塗装も行いますが、その際に業者によるサンディングも行い、船底塗装しております。

取材時に確認した限りでは、始動性も良く、不正な煙も出ていませんでしたが、オイルパンの継ぎ目から少しオイルにじみが見られました。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　景山(かげやま)

神奈川東部及び南部を中心に活動しております景山（かげやま）です。 まだ売却するか決めかねている際の問い合わせだけでも結構です。 お気軽にご相談下さい。

080-6543-1110

kageyama@chukotei.com